



私はカタツムリ？

保育士の目が赤く充血しているのに気付いたY君
 Yくん 「先生、目が赤いよ！」
 保育士 「なんだかわからないけど、赤くなったの。」
 Yくん 「トマト食べたからじゃないの?。」
 保育士 「えっ！」
 確かにカタツムリは赤い物を食べると赤いウンチ、緑の物を食べると緑のウンチがでる話はしたけれど・・・

荒高掲示板

県立荒砥高等学校

『地区高校春季総合体育大会結果報告』

5月12、13日、インターハイへとつながる県大会出場権をかけて熱戦が繰り広げられました。特に3年生にとつては最後の大会とあつて、この大会に照準を合わせて頑張ってきました。

今回惜しくも県大会出場が適わなかった生徒も含め、県大会終了までは全員が『チーム荒砥』の一員として全校一丸となって取り組んでいきます。主な結果を報告します。

【テニス部】

- 男子団体 第3位 (県大会出場)
- 男子シングルス ベスト8 白田秀喜
- 女子団体 優勝 (県大会出場)
- 女子シングルス 第2位 後藤彩香 (県大会出場)
- 第3位 熊坂美穂 (県大会出場)
- 女子ダブルス 第3位 後藤彩香・熊坂美穂
- 第3位 青木那奈・佐藤芳美



『荒砥高校体育祭にぜひお越しください』

6月16日(土)に、荒砥高校体育祭が行われます。ぜひ学校にお越しいただき、生徒の様子をご覧になってください。

- お持ちしております。
- 午前8時50分 開会式
- 9時30分 競技開始
- 午後1時 応援披露
- 午後2時30分 閉会式

町報川柳 「笛」 新野三拍子 選

佳作	草笛が上手でもてる男の子	滝野	海老名きち
口笛が遠くきこえる異国の丘	十王	守谷	三郎
澄んだ空ひびく笛の音君が吹く	浅立	梅津美千子	
幼き日吹いた草笛メルヘンに	貝生	保科	努
散歩道口笛吹いて軽やかに	高玉	高橋	朝子
鶯につられ口笛春日和	荒砥甲	井澤美佐子	
浄土まで届けと響く笛の歌	町田市	高保	悦子
笛の音が遠いふる里近くする	高玉	片山	時美
笛笛を聞いて元気な鯉のぼり	鮎貝	横沢	直太
今の子は草笛吹かぬ帰り道	世田谷	糸	マサ
草笛で兔追しや山や川	山口	石川与次衛門	
口笛を吹けばやさしい春の風	大瀬	五十公野春巳	
伝統の笛で躍動獅子舞い	西高玉	金田	コト
校庭に笛の音がして春の風	十王	川部	隆雄
汽笛の音両手に土産里帰り	荒砥乙	土谷	灯一
笛の音に心誘われ秋祭り	武蔵野	池田	武子
口笛もかるやかいいことあつたよう	畔藤	菅原	敦子
笛の音につられて急ぐ秋祭り	浅立	梅津よし子	
自分史に笛を吹きたい箇所がある	荒砥甲	鈴木美貴子	
笛太鼓心に踊る祭りの夜	高岡	長岡みち子	
笛太鼓音色に合わせ獅子は舞う	佐野原	五十嵐とし	
故郷の祭りの笛は日本一	世田谷	遠藤	八重
汽笛鳴る就職列車想い出す	荒砥乙	大滝	栄子
祭り笛父の面影なつかしい	横田尻	金田	れん
笛太鼓なつかしく聞く故郷の音	藤沢	大西	順三
年老いて口笛鳴るか吹いてみる	畔藤	梅津	いと
出稼ぎの夫を送った汽笛の音	佐野原	五十嵐あきよ	
笛太鼓伝統守る故郷のうた	浅立	高橋	とみ
祭り笛喜怒哀楽を乗せて舞う	荒砥甲	横山	陽子
笛吹けど踊らぬ無口過疎の里		三拍子	
次回 「平和」六月二十五日まで。			
「一粒」七月二十五日まで。			
はがきに三句まで。一句でも二句でも可。			
白鷹町荒砥乙四二八一二	高橋	白兔	宛